

<第 12 回 竜神地域会議 会議録>

日 時 令和 8 年 3 月 24 日 (火) 18:00~18:45

場 所 竜神交流館 多目的ホール

出席者 委 員 15 名

事務局 吉澤支所長、松原副主幹、鈴木担当長

ワザバー 長谷川交流館長

1 会長挨拶 省略

2 報告事項

- (1) 第 11 回竜神地域会議（書面開催）会議録について
事務局から説明
- (2) 令和 7 年度地域課題解決事業「交通安全対策事業」について
 - ①スマホアプリ内バナー広告を利用した交通安全啓発の結果について
⇒事務局から 2 月 1 日~2 月 28 日の実績を報告
 - ②危険箇所への交通安全啓発看板の設置について
⇒事務局から報告
- (3) 高岡 4 地域合同事業の進捗について
 - ①「たかおかスプリングフェスタ」の開催について
⇒事務局から報告
- (4) 2 月 28 日 (土) 自主防災サポーター講座実施報告
⇒事務局から報告
- (5) 防災ハンドブックに関する意見のまとめについて
⇒事務局から報告

3 協議事項

- (1) 令和 7 年度の地域課題解決事業実績と令和 8 年度への展開について
⇒事務局から報告
 - (委員) 防災ハンドブックは 7 年度に方針をまとめたが、この後は事務局のみで完成まで進めるのか。
 - (事務局) 編集の段階で地域会議に意見を伺う予定である。
 - (委員) サポーター養成講座の活用方法の検討とあるが、具体的な考えはあるか。
 - (事務局) 検討はこれからである。今回、講座受講者の情報を、本人の了解を得て、各自治区に情報提供させていただく。例えば、講座の受講者を通じて、自治区で展開するための教材の支給なども考えられる。
来年度の事業で、防災訓練用資材等の提供があるので、うまく活用していきたい。
 - (委員) 自分たちの立場は、地域会議で決められたことを実施するという事なのか。
 - (事務局) 実施主体ではなく、意見を言って市の政策に反映するという立場であり、委員は実施主体ではない。ただし、例えば区長という立場を兼ねていると、共働の観点から動いていただきたい場合が出てくる。

4 退任委員あいさつ

退任委員 10 名からあいさつ

5 支所長あいさつ

省略

6 連絡事項

(1) 交通死亡事故警報発令について

事務局から連絡

(2) 令和 8 年度地域会議のスケジュールについて

事務局から連絡

(3) 後期分の地域会議 費用弁償の支払いについて

事務局から連絡

(アドバイザー) 交通死亡事故警報につながった死亡事故は、他の地域の交流館の前の横断歩道で起きたもの。竜神交流館も道を挟んだ向かいに駐車場があり押しボタン式信号がついている。似た状況であり、皆さんも安全に気を付けてほしい。

★次回開催

4 月 28 日(火) 午後 6 時 0 0 分～